

## 令和2年度 第4回恵庭市地域公共交通活性化協議会 議事録

開催日時 令和3年1月12日（月） 書面開催

出席者 委員：神田会長、大槻副会長、杉澤委員、栗重委員、伊藤委員、高橋委員、  
沼田委員、金田一委員、島田委員、安倍委員、野村委員、岡田委員、児  
玉委員、船田委員、亀石委員、峯垣委員、泉委員、平井委員 計18  
名

事務局：生活環境部広中部長、野村次長、市民生活課須貝課長、田中主査  
（記）、東間主任主事

欠席者 委員：片岡委員、佐々木委員、計2名

### 〔議事〕

#### 1. 議題

##### 1) 報告 第1号 令和2年度の利用状況（エコバス・エコタク）

質問、意見は次のとおり。

・コロナ禍の中、乗車人数の大きな落ち込みがなく、エコバス利用の安定化がみられる数字で、将来に向かって利用者増を期待します。また乗継券の利用も一定数みられ、バス利用者の利便性が図られたと思います。

##### 2) 報告 第2号 エコバス停留所「道と川の駅」の名称について

質問、意見はなし。

##### 3) 議案 第1号 北海道恵庭南高校定時制課程に係るエコバス運行要望への対応について

→賛成者数16名、反対者数1名、棄権者1名。出席者の過半数以上のため、可決。  
質問、意見は次のとおり。

### 【賛成者の意見】

・賛成なのですが、学校の授業時間を5分くらいずらしてもらうという方法もあるのではないのでしょうか？仮にJRに対して同じ要望があったとしたら、ダイヤ変更をしてもらえる可能性は極めて低いのではないかと思います。次回の路線改定時の参考とするとともに、学校側にも要望を出していいと思います。

・学校側の要望について、我々旅客運送事業者としては労務管理上の観点で現時点では安全運行が担保出来ない。学校側の協力が必要不可欠であり、今後協議を重ねダイヤ改正等も含め、着地点を見出していきたい。

・私も 10 年位前定時制に行っておりました。卒業する頃説明会に出させていただき、学びたい年配者を数人みかけ、その内の 1 人が入学をされましたが、交通の便が悪くやめてゆかれました。JR 駅からでも遠くという人が毎年いく人があります（現役）時間のパターンとはいえ終便に近く「見送り」というのは若者の芽をつむ無慈悲な考えだと思います。心と目を若者へ向けてください。市民のためのエコバス、弱者のためのエコバスと信じたいです。

・恵庭南高校定時制課程の生徒の要望については、授業終了後に少しでも早く安全に帰宅したいと願う思いは十分に理解するところであります。しかしながら、不特定多数の方々が共同で利用する公共交通の役割からすると、「対応（案）」にあるように、現在の円循環パターンダイヤにした経緯や他の利用者に影響を与えることなどを考えると、特定の利用者のための時間の変更は、今の段階では難しいのではないかと思います。今後は、どのような方策が生徒のためになるのかを、事務局のみならず学校側も授業時間の検討を行うなど、双方で協議し、より良い解決策を見出していなければと考えます。

・見送ることに賛成。現行の時間で。

・次回路線改定時には検討を希望します。

・次回、路線改定時においては定時制課程にも配慮願いたい。また、この場合にあっては、学校側としても授業時間を調整するなど自助努力も必要になると思われますので、お互いが良く協議し、生徒にとってより使いやすいダイヤとなるよう改定されることを希望します。

#### 【反対者の意見】

・パターンダイヤを変えるのは最終便のみにして、発車時刻を 15 分延長し、高校生に便宜をはかることを望みます。最終便に乗る人は限られていて、時刻変更は通知し易いと思います。最終便には乗車人数が少なく、乗降時間が省かれ、運行時間調整のため乗車しない停留所で停車することもあり、運行時間の微調整で最終到着時間の現行通りにするのが良いと思います。

#### 【棄権者の意見】

・行政側の中立的な立場として棄権します。意見結果を尊重します。

## 2. 閉会